

林檎(りんご)

踏み入れば万葉の間草堂
路地奥にラム酒の香り巴里祭
永代の橋を揺らして荒神輿
林檎剥く兄の形見の肥後神



踏み入れば 万葉の間 草螢

ふみいれば まんようのかん くさぼたる

草螢（くさぼたる）

・草螢（くさぼたる）：草むらにいる螢、または草の間にいる螢を指します。



万葉公園



湯河原の万葉公園でホタル観賞



万葉公園

万葉公園には、万葉集に詠われた草木が植えられており、四季折々の変化を楽しむことができます

湯河原の万葉公園でホタル観賞

路地奥に ラム酒の香り 巴里祭

ろびおくに らむしゅのかおり ぱりまつり



カクテル作りに
理想的な味わいです。

永代の 橋を揺らして 荒神輿 元いたいの はしをゆらして あらみこし



永代橋



富岡八幡宮(深川八幡)御本殿

応神天皇のほか、8柱の神様(神功皇后、仁徳天皇、天照大神、武内宿禰、日本武尊、天児屋命、竈大神、常磐社神)も祀られている、格式の高い神社です。



大横川





日本一大神輿 富岡八幡まつり

江戸三大祭りの一つで3年に一度本祭りが行われる。

富岡八幡、永代寺、深川不動の門前町



深川不動尊





成田山新勝寺の東京別院 [深川不動堂]



成田山深川不動堂の境内入口。左右には立派な青銅燈籠が立っている。

林檎剥く 兄の形見の 肥後神

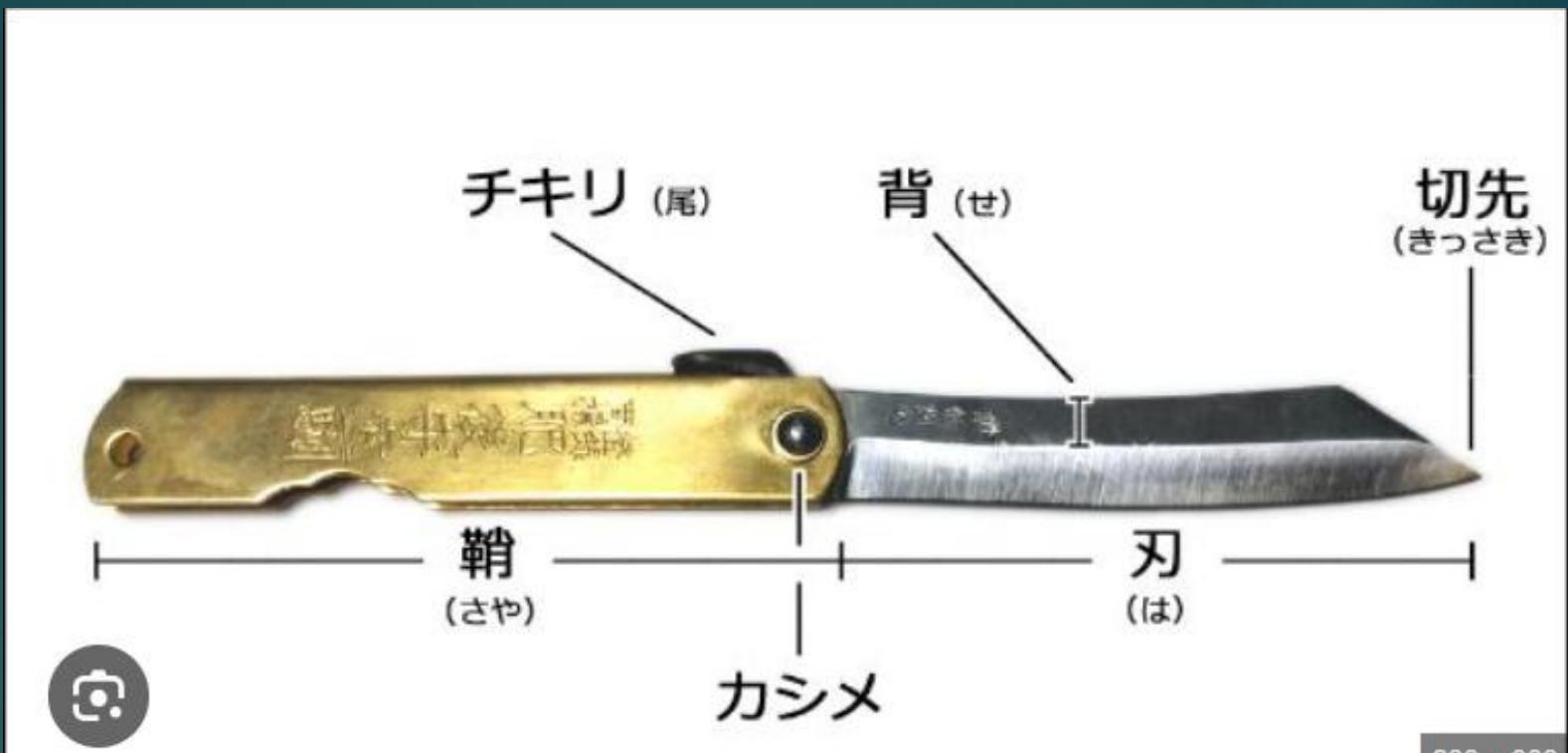
りんぎむく あにのかたみの ひごのかみ



肥後守（ひごのかみ）と同じ

（ひごのかみ）は、日本で古くから使われている折りたたみ式のナイフの一種です。特に、鉛筆を削ったり、紐を切ったりするのに便利な小型のナイフとして知られています。

肥後神 肥後守（ひごのかみ）



携帯できるよう「チキリ(尾)」をつけて
刃と柄を折りたためる構造を考案した

取引先の多くが九州南部(主に熊本)だったことから製品名を『肥後守ナイフ』と呼ばれる

END